

CASE

10

宮崎県

永田邸
philenumber:0000

インストール
木田電業

↓ホームシアター全国行脚

“遊び”と“寛ぎ”をわけて
子どもも大人も快適シアター

写真/草野清一郎 文/編集部



コンテンツ別にゾーニング メリハリのあるLDKに！

グレートーンで統一されたシックなLDKが印象的な永田さんの住まい。そんなLDKのアクセントになっているのが、和室スペースとの境に下ろされたスクリーンだ。

「私は阪神タイガースのファンで、昔からわが家を甲子園にしたいと思っていましたが、家の新築にあたり、ホームシアターづくりを決意しました」と語るご主人。

ホームシアターのインストールは木田電業の井上祐樹氏に依頼した。「子どもと遊ぶ時間、家族で寛ぐ時間、それぞれでメリハリをつけて過ごしたい」という永田さんの要望を受け、ホームシアター機器をレイアウトしていった。

プロジェクターはJVCの4K/HDR対応モデル「LX-UH1」を選択。さらに5.1chのスピーカーはサブウーファーを除いてイクリプス「TD508MK3」で統一することで、各スピーカーのスムーズな音のつながりを追求した。特に印象的なのは、スクリーンと

テレビスペースをわけたレイアウトで、スクリーンを収めるにあたって生活の妨げにならない位置として井上氏が導き出したのが和室との境だった。スクリーンサイズは和室が隠れる120インチを選択。邪魔になるものが視界に入りにくく、映像に没入しやすいという効果とともに、暮らしにメリハリももたらした。

こうした完成したホームシアターでは、メリハリのあるレイアウトのお陰で、お子さんたちも時間を区切ってゲームやアニメを楽しむようになったという。ちなみに、ご主人が特に感動したのはB'zのライブブルーレイを観た時なのだとか。

「B'zの2人が目の前にいるかのような迫力で、本当に鳥肌が立ちましたね」と顔を紅ぼせるご主人。

子どもと楽しむゲームやアニメはテレビで、大人が楽しむ野球や音楽はスクリーンで。メリハリのあるエンターテインメントを送る永田さん。そこには子育て世代がお手本にしたいアイデアがいっぱいだ。



スピーカーの位置を決めた上で、照明や排気口の位置を設計士と相談して配置したことで、写真の通り、シンメトリーで落ち着いた雰囲気。

わが家が甲子園に! ライブハウスに!

HOME THEATER DATA

- 住宅形態:戸建/新築
- 家族構成:夫婦+子ども2人
- ホームシアターの広さ:約30畳
- 画面サイズ:120インチ+32インチ
- サラウンド:5.1ch
- インストール内容:機器設置、システムプランニング ほか

SYSTEM LIST

- プロジェクター:JVC LX-UH1
- スクリーン:GRANDVIEW GEA-120HDW
- 液晶テレビ:シャープ LC-32W5
- Ultra HDブルーレイレコーダー:シャープ 4B-C20AT3
- AVアンプ:デノン AVR-X2700H
- フロントスピーカー:イクリプス TD508MK3
- センタースピーカー:イクリプス TD508MK3
- リアスピーカー:イクリプス TD508MK3
- サブウーファー:ヤマハ NS-SW500
- ゲーム機:ソニー PlayStation 3
- ゲーム機:ソニー PlayStation 2

SHOP INFORMATION

木田電業
宮崎県都城市山之口町富吉4192-4
☎0986-57-4305
<https://www.kida-dengyo.com/>



INSTALLER
井上祐樹氏
philenumber:2170



4 お子さんとアニメやゲームを楽しむ時はテレビコーナーで。テレビボードは造作で、サブウーファーやAVアンプなどが収まるように井上氏が設計アドバイスを行っている。なお、サブウーファーは響き方や放熱を考慮した上でゆとりを持って設置しているという。



5

6 阪神タイガースの大ファンだというご主人。7 ご主人はMr.ChildrenやB'z、奥様はBE:FIRSTの音楽ライブをそれぞれ楽しんでいるそう。



2



3



1

1 2 スクリーンは120インチ。住まいの構造上、天井を掘り込んでケースを隠せなかったが、和室スペースとの境に設置することで、スクリーンの存在感を極力目立たないようにしている。また、映像に没入しやすいように、スクリーンの後ろにロールスクリーンを垂らしている。3 プロジェクターは4K/HDR対応モデルのなかでもコストパフォーマンスのよいモデルとして、JVC「LX-UH1」を選択した。



見映えや照明との兼ね合い、響き方などを考慮した上で、イクリプス「TD508MK3」による5.1chを導入した。永田さんはそのサウンドを聴いて、音響の重要性に改めて感銘を受けたという。

